

法学研究科・法学部臨時教授会議事要録

- I 開催日時 令和5年8月23日(水)14時30分～17時00分 (manaba 会議)
- II 出席者 49名
- III 前回議事要録について (資料1)
原案のとおり承認された。
- IV 審議事項
- (1) 教員の割愛について (資料なし)
研究科長から、割愛依頼について説明があり、承認された。
- (2) 2023年度レーアプランの一部変更について(法学部、法学・国際関係専攻) (資料2)
学士課程教育専門委員及び相澤大学院教育専門委員から、2023年度レーアプランの一部変更について、資料に基づき説明があり、承認された。
- (3) 派遣留学生の単位互換認定について (資料3)
学士課程教育専門委員から、派遣留学生の単位互換認定について、資料に基づき説明があり、承認された。
- (4) 主ゼミナールの2学期(2023年度春夏学期)間の単位の付与について (資料4)
学士課程教育専門委員から、主ゼミナールの2学期(2023年度春夏学期)間の単位の付与について、資料に基づき説明があり、承認された。
- (5) 修士ダブルディグリー・プログラムに係る単位算入認定について (資料5)
大学院教育専門委員から、修士ダブルディグリー・プログラムに係る単位算入認定について、資料に基づき説明があり、承認された。
- (6) 法学研究科/国際・公共政策大学院とルーヴェン・カトリック大学人文学部及び社会科学部との部局間交流協定(学生・ダブルディグリー)の締結について(更新) (資料6)
担当教員から、法学研究科/国際・公共政策大学院とルーヴェン・カトリック大学人文学部及び社会科学部との部局間交流協定(学生・ダブルディグリー)の締結について(更新)、資料に基づき説明があり、承認された。
- V その他
- (1) 一橋法学の刊行スケジュールについて (資料7)
紀要編集委員長から、一橋法学の刊行スケジュールについて、資料に基づき説明があった。

研究科長から、次回の教授会は、令和5年10月11日(水)開催予定である旨案内があった。